ネオ・ファンタジア（1976）

ALLEGRO NON TROPPO

メディア　映画　アニメ
ジャンル　ファンタジー
製作国　イタリア
色彩　Color
時間　85分
初公開日　1980/01/02
公開情報　アート・フォーラム
リバイバル　2005/01/02［プチグラパブリッシング］

【解説】

イタリア・アニメーション界の巨匠ブルーノ・ボゼット監督がクラシックの帝王カラヤンと手を組み、手掛けた伝説のシンフォニック・アニメーション。クラシックの名曲に合わせてアニメーションが縦横無尽に展開する６つのアニメ・パートとそれをつなぐモノクロの実写パートによる二重構成。実写の撮影にはフェリーニも参加。演奏は名門ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団。

舞台上には老婆ばかりのオーケストラ。凶暴でエキセントリックな指揮者に脅えながら一人のアニメーターが作画を始める。やがて絵は演奏に合わせて動き出す…。劇中では、「牧神の午後前奏曲」（ドビュッシー）、「スラヴ舞曲第７番」（ドヴォルザーク）、「ボレロ」（ラヴェル）、「悲しみのワルツ」（シベリウス）、「ヴァイオリン協奏曲ハ長調」（ヴィヴァルディ）、「火の鳥」（ストラヴィンスキー）というクラシックの名曲６曲が使用され、それらの曲に乗せてブラックなユーモアを交えたイマジネーション溢れるアニメが展開していく。

【クレジット】

監督	ブルーノ・ボゼット	Bruno Bozzetto
製作	ブルーノ・ボゼット	Bruno Bozzetto
脚本	ブルーノ・ボゼット	Bruno Bozzetto
	ギード・マヌリ	
	マウリツィオ・ニケッティ	Maurizio Nichetti
撮影	マリオ・マシーニ	Mario Masini
撮影協力	フェデリコ・フェリーニ	Federico Fellini
演奏	ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団	Berliner Philharmoniker
指揮	ヘルベルト・フォン・カラヤン	Herbert von Karajan
出演	マウリツィオ・ニケッティ	Maurizio Nichetti
	ネストール・ガレイ	Nestor Garay

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.